

第一章 日高の自然

一 日高の展望

日高は本道の東南にあつて、その形はほぼ台形をなしている。面積は四、八二三、三八三平方キロメートルである。

1 日高の山なみ

本道の南北に対角線を画して、本道東西の完全な分水嶺となつてゐるのは、宗谷岬から襟裳岬までの約四百料にわたる蝦夷山系であるが、日高山脈はこの山系に属し、山脈の南端襟裳岬から概ね狩勝峠附近までの百五十キロメートルにわたり、南部の三分の一を占めており、幌尻岳を主峰とする高度二千メートル内外の峻峰峻岳がその雄姿を競う褶曲山脈であり、壮年期の地形である。楽古・神威・札内・幌尻・戸薦別・芽室などの代表的な山々が相續いて分水界をなしており、殆んどこの山は岩石の鋭い山容をなして、山稜（尾根）は絶えず雪崩に削られ鋭くやせてゐる。

また、カール（圈谷）を頂いた山も多く、どの山も鋭い切り込みで沢に落ちこみそのため滝や函が多い。この地形は雨の場合は河川の増水を非常に早めるものである。

日高の山は中生代白亜紀に褶曲してできたもので、これを日高造山運動と言つてゐる。アルプスやヒマラヤ山脈も同時期に同じ運動でできたものである。

地質的には日高帯と言われる層が典型的な形であられ、日高変成帯とも言われる。

また、地質的には化石の山として、また古い地質学概念をゆり動かす所として興味深いものがある。

2 拓けゆく沃野

かつて原野であつた大小河川の流域は、今は沃野と化し、田園よく開け最適の農耕地帯としてよみがえつた。豊饒な農村を抱擁し、農作物がよく育成して正に日高管内の穀倉である。

また各河川の流域は畜産農業地帯として知られ個人経営の牧場が多い。その他は緩かな波状性の段丘地であつて一部傾斜地があるが

この地域もまた放牧に適している。

拓けゆく耕地は、水稻の栽培を行うほか、穀類および良質の牧草を産する。

3 気 候

ある猟銃家の日高の氣候を賞でて録するに、冬季積雪を踏破し、行く行く日高の地に入る。積雪次第に淡く、嚴冬二月、処に依りては全く積雪を見ず、青草縦横の処流水涓々の声を聞き、殆んど別天地に入れる感、神秘の奇なるに驚絶せりと。正に日高の名に相應しい温暖さを表現している。

日高管内十一ヶ所の観測の統計によると、最も早い初霜は、日高町における昭和十年九月十二日であった。日高東部よりかは、道内でも、初霜、終霜日共に最も遅く、初霜は十一月十日、終霜は四月三十日となっている。

日高においては、その地形上からいって、日高山脈に近づくに従って降水量が多く、年間一、二〇〇ミリメートルから一、六〇〇ミリメートル、本道でも多い方であるが、海岸にでる程その量が少く、海岸では一、〇〇〇ミリメートル内外である。浦河町萩伏などは九〇〇ミリメートル以下である。

しかしながら、日高方面などは最多雨地域で、年間一、六〇〇ミリメートル以上を示し、台風の時局地的に多いと言われている。道南の海岸一帯は、海霧の多いことでは全国的に有名である。なかでもえりも海域は猛烈で、船舶航行の便を図るためえりも灯台と同時に、南東の季節風に伴ない、温暖で湿気を帯びた氣流が、親潮の冷氣塊と混合して冷却を起し、ガス（農霧）を発生するのである。これが沿岸に接近または侵入して内陸に入るのである。霧の発生は三、四月頃から漸次増加の傾向をたどり、六月から八月までが最盛期である。

二 動植物の分布

日高の自然を眺めるときわめて多種多様の動植物をもつて覆われている。我々の生活はこれら動植物と直接間接に結びつき、これらを利用していろいろの日高文化が創造されてきたのである。

さて、これらの動植物は、人々の移動や、交通にからんで運搬する種々の物件に伴って、知らず知らずのうちに侵入したのもあろうし、人々が意識的に移入栽培飼育したものもあろう。また時代的に日高に生存の經歷を持ったもので現在では殆んどその姿を見せないもの、さらに未知のものもある。

こう考える時、日高の動植物の世界は正に多種多様である。次に最近日高の動植物についての学究的な事例をあげると、昭和四十五年八月、国立科学博物館の調査企画に基づき、日高山系南部アポイ・ペテガリ、楽古岳の生物相調査と、日高西海岸の海中生物、日高古生物の調査が行われその分布状態を究めた。同年九月、日本哺乳動物学会々員の手によって「クビワコウモリ」がペテガリ山莊附近の森林で採取されたが数少ない珍品だとされている。また四十六年五月、様似中学高橋誼教諭が「ミツバツツジ」（学名ヒダカミツバツツジ）の新種がえりも町有林内で群生しているのを発見した。何れも特筆に値する。

なお管内において天然記念物に指定されている植物に次のものがある。

日勝峠のエゾマツ・トドマツの群生林が文部省から特別天然記念物「沙流川源流原始林」に指定
幌満五葉松自生地（自生北限地帯と指定）

アポイ岳高山植物群落は特別天然記念物に指定。